

# 一般質問発言通告書

発言順位 16番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 5年 6月 6日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 12番 土屋 利絵

質問事項 1	最後まで安心して三島の街に住みつけていくために、買い物難民対策について
具体的内容	何を食いたいかを考えながら、その日のお財布と相談し、必要な食料を買っていく行為は、生活そのもので、生きていくための大切な営みです。ひとり暮らしになっても、毎日献立を考え、料理をしていくことは、それがそのまま自分の元気を作っていく、究極の病気予防といえます。しかし、買い物難民という言葉が聞かれ始めて10年以上経ちます。買い物にも行けないということは、周りに誰も頼める人がいなかったり、人とのコミュニケーションが不足していたりというサインにもなりえます。三島市を挙げて買い物難民対策に取り組むことは、孤立予防にもなり、健康をサポートすることでもあり、自然なフレイル予防といえます。
1	地域ごとの現状把握について
2	都市計画の見直しについて
3	デマンド交通について
4	民間移動スーパーへの補助について
質問事項 2	人口減少社会への公共施設をどうしていくのか
具体的内容	日本全体においても、2022年の日本の出生数が過去最少の79万9,700人となり、僅か5年間で20万人近くも減少し、2030年代に入ると、若年人口は現在の倍の速さで急速に減少してまいります。 三島市においても、5年前には800人であった出生数が600人台になっております。子育て施策や移住定住の促進を図りつつ、人口減少社会に公共施設を合わせていくために、すべての公共施設を建て替えることは金銭的にとても難しいながらも必要なことです。 その中で、三島市は、平成28年に公共施設等総合管理計画をつくり、令和11年度までに公共施設を1,737㎡減らすことを検討していくことになっています。これはほんの序の口で、令和21年度までに約21,000㎡、令和31年度までに約52,000㎡を減らしていかなければ、建て替えや修繕費用が出せなくなると試算しています。
1	令和11年までの1,737㎡の削減に向けてどのような動きをしているのか、現在の状況について
2	令和11年までに統廃合や民間委託を検討することになっている公立幼稚園、公立保育園6園についての話し合いの体制について
質問事項 3	災害時のペット同行避難について
具体的内容	環境省は、人とペットの災害対策ガイドラインを発表し、三島市においても、災害があった時には、市内23カ所の避難場所において、同伴動物との同行避難が可能な場所が設けられる予定です。しかし、人が混乱しているときに、動物のことを優先的に行うことの難しさは想像に難くありません。事前にしっかりとイメージしておくことが必要不可欠です。 三島市では、避難所開設時に、誰が見ても全体の動きがわかるように、避難所開設アクションシートを避難所の目立つところに貼っておくことになっています。誰が避難所に来ても、避難運営のための手順が一目でわかるシートを貼っておくことは、非常事態の中とても大切です。 ペットとの同行避難も全く同じで、誰が動物のスペースを作るのか、名簿を作り、名前が書いた札を書くのかなど、必要な手順を誰が見てもわかるようにしておくことは必要です。
1	スターターキットの作成について
2	ボランティアコーディネーターの設置について